

令和2年度の自治体独自の測定調査

【資料16別紙】

自治体名	調査名称	調査概要	測定項目と方法	測定地点	補足事項	データの提供の可否
茨城県	光化学オキシダントおよびPM2.5 汚染の地域的・気象的要因の解明（第II型共同研究）	Oxの現状把握	測定項目 ・VOC（HAPS成分） 方法 ・キャニスター 測定方法 ・ホルムアルデヒド ・アセトアルデヒド	1		可
群馬県	II型共同研究	春・夏に昼夜別測定	HAPS、PAMS、アルデヒド	前橋		可
	特別研究	春・夏に1日単位の測定	HAPS、PAMS、アルデヒド	館林 嬭恋		可
埼玉県	炭化水素類組成調査	5～9月の月1回、24時間を昼・夜に分けて4地点同時にサンプリングし、約100物質を分析する	VOC（パラフィレン類、オレフィン類、芳香族炭化水素、ハロゲン化物、フロン類）→キャニスター アルデヒド類、ケトン類→カートリッジ	戸田 鴻巣 幸手 寄居		可（ただし県HPで報告書を公表後）
東京都	夏季VOC調査	8/27、9/10に実施。 0時開始で、 1～12時間間隔で採取。	・PAMS_低沸点VOC（キャニスター&GCMS） ・その他PAMS・HAPS_約50成分（GCMS連続測定_1時間ごと） ・アルデヒド類（DNPHカートリッジ & HPLC/UV）	5地点	データを提供する意向であるが、GCMS連続測定は、一部、試行段階のため、データの扱いを検討中。	可・否 *左記参照
神奈川県	オリンピック・パラリンピック開催に伴うVOC環境実態調査	オリンピック開催時期を対象にVOCの測定調査を実施し常時監視データも含めた解析を行う	VOC: PAMS, HAPS, アルケン類、含酸素化合物・ キャニスター採取-GC/MS及びGC/FID法 アルデヒド類: ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド・ BPE-DNPH捕集-HPLC法	大和市役所	神奈川県、横浜市、川崎市、東京都、千葉市との連携調査	可
山梨県	II型共同研究（OxPM_G）	II型共同研究の参加自治体で、関東地方でのVOC等多地点同時測定を実施	測定項目 測定項目 ・HAPS,アルデヒド類, (PAMS) 方法 ・春と夏に連続3日ずつ	甲府		不明 (共同研究のため)
川崎市	・令和2年度光化学オキシダント高濃度時VOC調査	オキシダント高濃度日の6時～18時に、1又は3時間ごと採取を実施	VOC 94項目 キャニスター採取、GC/MS分析	2又は4地点	VOC 94項目中、42項目は、定量に関する検討中。	内部資料なら可、公表資料なら不可
	・令和2年度光化学オキシダント高濃度時VOC調査	6-9時で3時間、以後、①1時間ごとに18時まで②3時間ごとに18時までの2パターン	ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド BPE-DNPHカートリッジで捕集し、HPLCで分析	①は大師、中原 ②は浮島、 大師、中原、生田		可